

4. 【スライド動画】 神戸桜 Walk 2012 神戸にも素晴らしい一本桜がありました 2012. 4. 10 .

神戸の基礎を築いた平清盛の都 福原京を見下ろす一本桜

奥平野浄水場・水の科学館「奥平野の舞い桜」

2012. 5. 5. 1205hirano00.htm by Mutsu Nakanishi



神戸 清盛の福原京を見下ろす奥平野浄水場・水の科学館にある一本桜「奥平野 舞桜」 2012. 4. 10.

神戸は今 平清盛ブームに沸くというが ちょっといまいち。でも、清盛の福原京があった平野には街全体に赤い旗が翻る。その山裾の丘の上に「神戸の市街地・平野の街を見下ろす素晴らしい一本桜がある」と聞いて、今年は この神戸の一本桜「奥平野舞桜」を見に行こうと楽しみで満開になるのを待ちかねて訪ねました。また、ゆっくりと歩くことのなかった清盛の都「福原京」平野の街。舞桜の見学とあわせ、雪御所のあった天王川沿いや祇園神社など福原京ゆかりの地をwalk。スライドアルバムに整理しましたので、神戸 2012 桜Walk をごらんください。





この春 清盛の都 福原京が眠る平野の街は桜の花に包まれていました 2012. 4. 10.

清盛が改修し、今日の神戸隆盛の基礎となった大輪田泊(現在の兵庫の港)そして、福原京も正確な位置はよくわかって居らず、今も発掘調査がつづいていて、そのうちに ベールをぬぐ時が来るでしょう。

2012. 4. 10. by Mutsu Nakanishi

神戸の市街地に連なる六甲連山の山裾 いつも 良く通る道筋の高台に、浄水場・水の科学館があり、桜が美しいと聞いていたのですが、入ったことがありませんでしたが、今が盛り 元気一杯放射状に満開の花をつけた枝を広げ、バランスの良い素晴らしい姿をした一本桜 まさに「舞桜」添え木もなく、今が盛りの姿にもほれぼれでした。

また、平野の街には 清盛の痕跡はほとんど何も残っていないのですが、清盛の邸宅「雪御所」があった天王川の堤など、平野の街も満開の桜に包まれて 楽しい桜Walk を楽しみました。



清盛の福原京 平野の街をすっぽり包み込む桜 2012. 4. 10.



奥平野浄水場の広場から 神戸の街を見下ろして立つ奥平野舞桜 2012. 4. 10.

今回は 清盛が改築した大輪田泊へは行かなかったのですが、また 神戸発展の基礎となった兵庫の港。この歴史を是非紹介したいのですが、別途又の機会に。

なお、この兵庫の港界隈の景色については下記資料に記していますのでご参考まで

【大輪田の泊 参考】『和鉄の道・Iron Road』【鉄のモニュメント】

『浮きドック』・神戸兵庫の港界隈 walk 2011. 9. 15.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2011htm/2011iron/11iron11.pdf>

神戸にも素晴らしい一本桜がありました 神戸桜 Walk2012

神戸の基礎を築いた平清盛の福原京を見下ろす一本桜

奥平野貯水池・水の科学館「奥平野 舞桜」 2012. 4. 10.



この春 清盛の都 福原京が眠る平野の街は桜の花に包まれていました 2012. 4. 10.





奥平野浄水場入り口周辺





奥平野浄水場内にある水の科学館 2012. 4. 10.



奥平野 異桜に出会いました 2012. 4. 10.



奥平野 異桜 2012. 4. 10.



奥平野 異桜 斜面の下を歩く人を見える。2012. 4. 10.



奥平野 異桜 桜の枝に神戸の町並みを通る。2012. 4. 10.



奥平野 異桜 正面 桜の枝に神戸の町並みを通る。2012. 4. 10.



奥平野 異桜 2012. 4. 10.



奥平野 異桜 桜の枝に神戸の町並みを通る。2012. 4. 10.



奥平野 異桜 2012.4.10



奥平野浄水池より、兵庫の遠方面の遠望 2012.4.10



奥平野 異桜 斜面の下から見上げる 実に美しいバランスの取れた姿 2012.4.10



奥平野 異桜 斜面の下から見上げる 2012.4.10



奥平野 異桜 斜面の下から見上げる 2012.4.10



奥平野浄水池の上の方の山から眺める 2012.4.10



奥平野浄水池の裏りの向こうに神戸の町並み 2012.4.10



奥平野浄水池の入口へ通じる桜並木 2012.4.10



平野商店街 平野交差点の東側 2012. 4. 10
平野の商店街には清盛の旗が飾り付けられている



平野商店街 平野交差点 2012. 4. 10
平野の商店街には清盛の旗が飾り付けられている



有馬街道 平野交差点 2012. 4. 10
この周辺一体に平家一門の邸宅が立ち並んでいたという



平野商店街 平野交差点の西 天王川にかがみ橋 2012. 4. 10



有馬街道 平野交差点から南にさがた地点 2012. 4. 10



平氏一門の邸宅が並んでいた平野交差点周辺 2012. 4. 10.

左手工事現場周辺が平家に関する邸宅跡が出土した祇園遺跡第14次調査地点で
交差点のところの壁には 現地調査説明資料が掲示されていました。



祇園遺跡第14次調査

20111103
祇園遺跡現地説明会資料
神戸市教育委員会 文化財課

はじめに
今から840年ほど前の治承4(1180)年、『山槐記』という貴族の日記に、平清盛について「近年摂州平野の勝地を占め、通世退老の幽居となす」と書かれています。

摂州平野とは、摂津国八部郡平野、現在の神戸市兵庫区上祇園町周辺のことをさしていると考えられます。清盛はこの「平野」に築いた屋敷から、都の政治への指令をだす一方、すぐ南に位置する宋(中国)との貿易の拠点である大輪田泊の経営に力を注いだとされています。

このように生み出された都市は、やがて清盛による遷都、新京「福原京」(和田京)建設計画へと続いています。



祇園遺跡位置図

祇園遺跡は、この「平野」の地にひろがる遺跡で、まさに「福原京」の中核部にあたる場所といえます。

祇園遺跡について

祇園遺跡は、六甲山系から注ぎ込む天王谷川によって形成された扇状地の頂部に位置しています。

平成6年度に実施した第2次調査と、その後の第5次調査において、12世紀後半から末頃にかけの貴族の邸宅に伴うと推定される庭園遺構が発見され、注目を集めました。出土した多量の土器や瓦は、京都で使われていたものも含まれていました。さらに、宋貿易を物語る陶磁器も見つかっています。

祇園遺跡の南に広がる楠・荒田町遺跡では、神戸大学医学部附属病院構内において、平安時代後半の大規模な二重堀が見つかり、これも平家関連の遺構と考えられています。さらに同時代の建物や溝の跡なども確認しています。



第14次調査地点位置図 (1/5,000)

【参考】 福原京発掘



丘陵裾のこのあたり一帯に、平家に関する建物群が広がっていたと考えられます。

調査概要

発掘調査によって、弥生時代中・後期の竪穴建物、平安時代後期の掘立柱建物およびこれに伴うと考えられる櫓列、井戸、溝などが見つかりました。

平安時代の建物群は、柱を直接地面に埋め込む構造で、掘立柱建物と呼んでいます。調査区内で、3棟を確認しました。

建物1の規模は、南北5間(10.7m)、東西3間(6.0m)以上です。その西側に並ぶ建物2は、南北4間(8.6m)、東西5間(11.8m)で東側に半間の庇(ひさし)もしくは縁(えん)が付きます。その北側の建物3は南北3間(5.8m)、東西4間(8.4m)以上です。

櫓列は、南北方向の11.1mで、建物1と建物2の間を区切っています。

これらの建物と櫓列は、おそらく同時に存在していたものと考えられます。

井戸は2基見つかり、ともに上部は壊れて井戸枠などが抜きとられています。井戸1の掘形は直径約3mほどで、廃棄するときの祭祀に使用した大量の土器類が出土しました。それらの多くは土師器の皿や瓦器の碗・皿ですが、白磁の碗や合子、烏帽子の破片なども含まれていました。

また、井戸2の掘形は直径2mほどで、こちらは大きな石を大量に入れて埋め戻しています。焼けた石材や、建物の礎石も含まれています。

建てられています。

調査区一番南の端でみつかった区画溝1は幅0.8~1.0m、深さ0.4mほどで、断面形がU字形で、珍しい白磁の水注や土師器の皿、須恵器の鉢、瓦器の碗などが出土しました。この溝は、邸宅内の区画溝と考えられます。

弥生時代中・後期の竪穴建物は、現在5棟を確認しています。なかでも調査区の南端にある竪穴建物1は直径8mと比較的大型で、炭化材や焼土がみられることから、火災にあった焼失したものと考えられます。

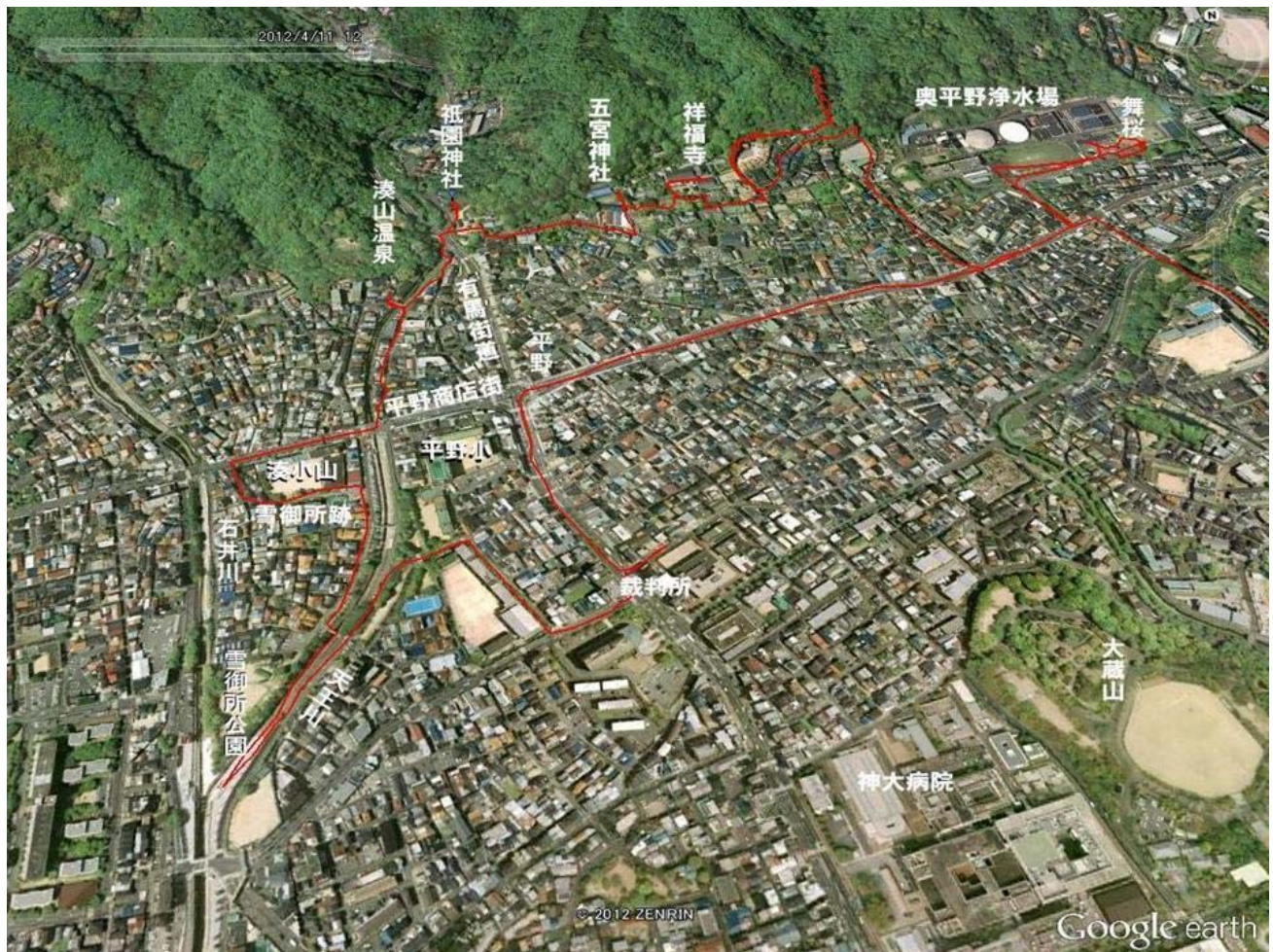
今回の調査成果

今回の調査で見つかった平安時代後期の遺構は、12世紀後半から12世紀末に属するもので、福原遷都前後の時期に限定されています。また遺構はすべて一軒の邸宅に伴うものと考えられます。

建物建設以前の井戸内から出土した土器などの内容を見ると、この地域の有力者のものであったと考えられます。その井戸を埋めて建てられた建物や溝は、方位をそろえています。

このことから、当地域が12世紀後半に都市計画がなされ、さらに北120mで見つかった園池や遺物との関係から、今回見つかった邸宅は、平家に関する貴族層に仕える地元の有力者のものであった可能性が高いと言えます。

今回の発掘調査および現地説明会の開催にあたっては、株式会社T&Sと株式会社山田組の協力を得ました。



平清盛の邸宅 雪御所

平野交差点の南西側 天王川と石井川の合流点までの逆三角地形の場所は平清盛の邸宅 雪御所があった地点で、雪の御所町の地名が残る。

現在 天王川土手には桜のトンネルが続く桜の名所





雪御所公園周辺 天王川沿いの桜 2012.4.10



雪御所公園周辺 天王川沿いの桜 2012.4.10



雪御所公園周辺 天王川沿いの桜 2012.4.10



雪御所公園周辺 天王川沿いの桜 2012.4.10



平野交差点の北へ天王川沿いに行くと直ぐかつての湯屋跡といわれる湊山温泉がある





平野祇園神社から眺める平野の市街地 2012. 4. 10.



神社の横を登ってゆく有馬街道



祇園神社の石段



平野祇園神社から眺める平野の市街地 2012. 4. 10.

平野の山際を街を眺めながら歩く 2012. 4. 10.



平野の丘の上 山腹沿いの集落の狭い道を東へ歩くと大きな禅寺「祥福寺」の前へ出る

平野の町並み そして 奥平野 舞桜 を上から眺めたくて、祇園神社の横から東へ山腹に沿って東へ集落の中を歩きました。神戸は山が急峻なため、海から山へ幾筋も道が伸びるが、東西の道はほとんど狭いジグザグの生活道路のみで谷に出会うと山に入ったり、海側へ下ったり、ずたずた。そんな昔からの生活道路が祇園神社の横から、山腹の中腹を東の北野に向かって延びていました。そんな静寂な道の途中に大きな禅寺 祥福寺がありました



神戸にも素晴らしい一本桜がありました 神戸桜 Walk2012

この春 清盛の都 福原京が眠る平野の街は桜の花に包まれていました 【おわり】



「神戸 島平野浄水場」 島平野浄水場・水の科学館 2012.4.10.



「神戸 島平野浄水場」 島平野浄水場・水の科学館 2012.4.10.



「神戸 島平野浄水場」 島平野浄水場・水の科学館 2012.4.10.



神戸 福原京 平野 香取神社を流れる天正川堤の桜 2012.4.10.



神戸 福原京 平野 香取神社を流れる天正川堤の桜 2012.4.10.



かつての福原京 平野の町を流れる天正川堤に立つ平野浄水場 2012.4.10.

